

令和2年度第6回定例理事会議事録

日時：令和2年12月5日（土） 14：30～16：20

場所：奈良県理学療法士協会 事務所

次の理事・監事・部長・委員長はWEB会議システム（インターネット回線を使用した音声と映像を即時に出席者へ伝達するシステム：ZOOM）により、次の場所にて参加した。

田平一行・松村明子・北村哲郎・中村貴信・堀義範・河村隆史・廣池裕美・門脇明仁・江村修二・細川彰子（自宅）

議長：増田崇

出席者：理事10名（定足数5名） 監事2名 部長・委員会1名 書記1名

【理事】増田崇、西田宗幹、田平一行、松村明子、和田善行、北村哲郎、中村貴信、堀義範、河村隆史、廣池裕美

【監事】門脇明仁、江村修二

【部長・委員長】細川彰子

【書記】四方絵里華

議事録署名人：増田崇、門脇明仁、江村修二

欠席理事：なし

欠席監事：なし

- 議事：
1. 会長行動報告
 2. 各局・部・委員会報告
 3. 近畿ブロック役員会報告
 4. 医療安全担当役員選出
 5. その他

承認事項

1. 会長行動および業務執行理事行動
2. 奈良県理学療法士学会に関する要望、予算案について
3. ホームページ予算執行
4. 医療安全担当役員選出について

1. 会長行動報告（増田会長）

- 11 / 7 近畿ブロック役員会
/ 8 田野瀬大道氏 パーティー（参加見合わせ）

- ／ 19 循環器コース打ち合わせ
- ／ 24 調整会議
- 12／ 2 リスク管理コース打ち合わせ
- ／ 5 役員会

承認 以上の会長行動について増田会長より報告がなされ、理事全員に承認された。

承認 業務執行理事行動報告（西田副会長、田平副会長）

業務執行理事から業務の報告がなされ、理事全員に承認された。

2. 各局・部・委員会報告

1) 第30回奈良県理学療法学会準備委員会（細川学会長）

報告 WEB開催に関する要望、開催概要について報告がなされた。学会HP作成とポスター発表システムの開設を要望。特別講演はZOOMのウェビナー、一般演題はポスター発表にて開催予定。ポスター発表システムについては、質疑応答も可能でありポイント申請も可能。見積額はHP作成とポスター発表システムで約99万円（それに加えてセキュリティ費）、サーバー維持費に3～5000円/月となる。サーバー維持費を支払えば、今回のHPとポスター発表システムは次回以降も使用可能となるため、来年度は大きな費用捻出はないと思われる。ただし、来年度以降の開催方法は不確定ではある。演題登録、査読システム構築はせず、今まで通りの方法で行う。

質疑 増田会長、西田副会長、門脇監事より以下の質問がなされた。

- ・来年度以降のHPの内容変更等にかかる費用について（増田会長）
内容変更程度なら大幅な増額はないとのことだが、確認しておく。
- ・サーバーはキュービットを使用するのか（増田会長）
アクセス集中した場合サーバーダウンの可能性があるため、キュービットとは別サーバーのほうが好ましい。
- ・演題・セミナーなど、当日のみの閲覧か（西田副会長）
委員会では現在、当日朝～学会終了時まで検討中。WEBメリットとして事前に閲覧可能にすることで事前に一般演題を確認でき、当日はセミナーに集中できるとの意見あり。前後1週間程度の期間を設けることも検討する。
- ・セミナーはライブ配信か（西田副会長）
日程調整中であるが、ライブ配信が困難であれば録画の可能性もある。すべてのセミナーをライブ配信にすると調整がつけにくいとの意見があるため、検討中。オンデマンド配信についても検討する。
- ・会員と会員外の区別（門脇監事）

参加費が異なる。料金設定は今後検討。今回はWEB開催となるため事前申し込みのみの対応とする。

- ・講師料は必要か（財務部より事前質問）

講師料は別途必要となる。

承認 審議の結果、来年度もシステム継続の方向で上記要望と大まかな予算案が理事全員に承認された。予算は来年度計上となる。

2) ホームページリニューアル予算について（松村理事）

報告 前回理事会で検討し再見積の結果、約163万となった。前回と比較し、不急項目の削減とSE人数が減少し減額となった。

承認 審議の結果、予算執行について理事全員に承認された。

3) 介護保険部（中村理事）

報告 中村理事より介護保険部から『理学療法士等による訪問看護の見直し』について、当会・部としての活動をどうすべきかとの意見があったとの報告がなされた。日理協は署名活動中である。当会としては、今後の動向を確認する。部としては来年度診療報酬改定について、引き続き情報収集を行う。

4) 臨床実習指導者講習委員会（北村理事）

報告 前回理事会での決定方針について養成校に報告を行ったが、遵守は難しいとの回答であり当会の方針と異なる内容での開催もあり得るとの報告がなされた。今後、養成校で協議会を発足し運営主体となる。門協監事より、主催・共催の不明確な点が気にかかるとの意見があった。共催団体としての責任があることも理解して当会は活動を行う。

5) 河合町介護予防事業における推薦について（中村理事）

報告 該当者なしで返答する。

6) 循環器病対策基本計画について（増田会長）

報告 各自、資料を確認しておく。

7) 小林しげき政経セミナー（増田会長）

報告 パーティー券のみ購入し、欠席の予定。

8) 理学療法の日全国一斉イベント（増田会長）

報告 啓発部が対応する。

9) 理学療法士の未来を語る会（増田会長）

報告 講演会参加希望者がいれば報告する。

10) 協会賞受賞者、永年会員表彰について（増田会長）

報告 表彰審査委員会が対応する。

11) 奈良市介護認定審査会委員の推薦について（中村理事）

報告 推薦者は決定済み。

12) 「面倒見のいい病院」について考えるシンポジウム参加（増田会長）

報告 和田理事が参加予定である。

1 3) 推薦事業等について (増田会長)

報告 各市町村より新規の推薦依頼があった場合に、退職者の会員も対象に推薦する。

3. 近畿ブロック役員会報告

報告 増田会長、西田副会長、田平副会長より以下の報告がなされた。

・士会長事務局長会議：60回(大阪府)・61回(兵庫県) 近畿学会進捗報告、臨床実習指導者講習会の開催状況、未納退会者の再入会の会費取り扱いについて、次年度年会費減額について、役員報酬について

・学術局長会議：60・61回近畿学会報告、医学中央雑誌掲載について、新プロ研修会状況、臨床実習指導者講習会の開催状況、近畿学会における書籍販売や企業展示開催について

・社会局長会議：JIMTEF研修支援状況、理学療法の日での取り組み、推進リーダー研修の開催方法、介護予防と事業の一体化について

4. 医療安全担当役員選出

報告 増田会長と和田理事が会議に参加した。理学療法士は、看護師に次いで2位の構成員数となっている。円滑に対応するため医療領域と介護領域で1名ずつ担当者を選出したい。医療領域で和田理事・北村理事、介護領域では河村理事が担当者として推薦された。まずは医療安全推進センターからの連絡や情報について把握する。

承認 役員選出について、理事全員に承認された。

5. その他

1) 奈良県介護保険支援事業支援計画 (中村理事)

報告 今後の介護人材育成について、介保険領域に関わるリハビリテーション職の増加に対する取り組みを行ってほしいと県より要望があったとの報告がなされた。

以上